

※歯科専門職の資質向上検討会(第1回、平成24年11月28日)および医道審議会歯科医師分科会歯科医師臨床研修部会(平成24年12月12日)等で指摘のあった意見を整理したもの。

歯科医師臨床研修制度の基本的枠組みについて

- ① 臨床研修の基本理念について、どのように考えるか。
*基本理念「歯科医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、歯科医学及び歯科医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付ける」
- ② 卒前教育、国家試験、臨床研修、大学院進学等について、一貫した歯科医師養成を行う観点から、今後の歯科医師臨床研修の在り方について、どのように考えるか。
- ③ 歯科医師臨床研修が歯学部7年生として形骸化しているとの指摘について、どのように考えるか。また、どのような対策が必要か。
- ④ 到達目標(基本習得コース、基本習熟コース)について、どのように考えるか。また、今後、どのような内容について充実させるべきか。
- ⑤ 臨床研修の研修期間について、どのように考えるか。
- ⑥ 歯科マッチングについて、どのように考えるか。
- ⑦ マッチング実施時期が遅いという指摘があるが、申請手続きの時期を前倒しすることも含め、どのように考えるか。

指定基準、申請について

- ⑧ 臨床研修施設の指定基準について、どのように考えるか。
- ⑨ 協力型臨床研修施設の並行申請について、どのように考えるか。
- ⑩ 専門性に特化したプログラムについて、どのように考えるか。
- ⑪ 継続して受入実績のない臨床研修施設について、どのように考えるか。
- ⑫ 継続して受入実績のない等の臨床研修施設を群構成から削除することについて、どのように考えるか。
- ⑬ いずれの群にも属さない臨床研修施設について、どのように考えるか。
- ⑭ 基本的診療能力を身につけるための症例数や患者数について、どのように考えるか。

研修実施体制について

- ⑮ 研修管理委員会の在り方について、どのように考えるか。
- ⑯ プログラム責任者の在り方について、どのように考えるか。
- ⑰ 指導歯科医の在り方について、どのように考えるか。
- ⑱ 指導歯科医講習会の在り方について、どのように考えるか。
- ⑲ 複数の臨床研修施設が共同して臨床研修を行う際、病院又は診療所間での連携体制の在り方についてどのように考えるか。
- ⑳ 基本的診療能力を身につけるための症例数等を担保する観点から、病院、歯科診療所等における研修をどのように充実させるべきだと考えるか。

評価について

- ㉑ 臨床研修の休止、中断、再開等について、どのように考えるか。
- ㉒ 研修歯科医の到達目標の評価について、どのように考えるか。

その他

- ㉓ 研修歯科医の在籍分布の地域偏在について、どのように考えるか。
- ㉔ その他、臨床研修制度全般について、どのように考えるか。